

令和6年(2024)年度年間授業計画表					
学年	3年	学科	生物生産科	必選	選択
教科	農業	科目	畜産	単位	2単位
使用教材	実教出版「畜産」				
学習目標	① 家畜の飼育と畜産経営について体型的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ② 家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ③ 家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、畜産の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
単元と内容					
1 学期	○肉牛	肉牛の特性 肉牛の品種と選び方			
		肉牛の繁殖と育成 肉牛の肥育 病気と予防衛生			
		家畜管理の実習			
2 学期	○酪農	乳牛の特性			
		乳牛の品種と選び方 酪農の施設設備 乳牛の繁殖			
		乳牛の病気と予防衛生			
		家畜管理の実習			
		乳製品の加工実習			
3 学期	○畜産経営の改善	畜産経営の収益構造			
		価格の変動と畜産経営			
		技術成績と収益の関係			
		経営管理と経営支援システム			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	家畜の生理生態を理解し、畜産物の生産方法や飼養管理作業を理解しており、その知識を適切に活用することができる。			
II	思考・判断・表現	家畜の状況に応じて、適切な飼養管理作業を行い、飼養環境を整えることができる。また、各場面に応じた飼料・資材を選択することができる。			
III	主体的に学習に取り組む態度	畜産業が抱える課題を解決すべく、地域の畜産現場にも目と足を向けながら日々の学習を主体的に学ぶことができる。			
評価 方法	観点 I		観点 II		年間時数
	定期テスト 実習記録 観察(授業態度)		定期テスト 実習記録 プロジェクト活動の発表と報告書 観察(授業態度)		予定
					52時間
					実施
置賜農業育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献			